

南葛飾高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 家庭 科目 家庭総合

教科： 家庭 科目： 家庭総合 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組
 使用教科書： （ 実教出版 家庭総合 ）
 教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に取り組む態度等】
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	ガイダンス						1
1 学 期	A 自分らしい生き方と家族 【知識及び技能】 ・生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解するとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めること。 ・家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解するとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わり、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解しているとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めている。 ・家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解しているとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わり、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				11
	B 衣生活をつくる 【知識及び技能】 ・衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人との関わりについて理解を深めること。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、身体特性と被服の機能及び着装について理解するとともに、健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理ができること。 ・被服材料、被服構成、被服製作、被服衛生及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について考察し、工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人との関わりについて理解を深めている。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、身体特性と被服の機能及び着装について理解しているとともに、健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理ができること。 ・被服材料、被服構成、被服製作、被服衛生及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 ・主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。				11
	定期考査						1

2 学 期	<p>A 自分らしい生き方と家族</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯発達の見点から各ライフステージの特徴と課題について理解するとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めること。 ・家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解するとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わり、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めること。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察すること。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯発達の見点から各ライフステージの特徴と課題について理解しているとともに、青年期の課題である自立や男女の平等と協力、意思決定の重要性について理解を深めている。 ・家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭と法律、家庭生活と福祉などについて理解しているとともに、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わり、家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	
	<p>A 経済的に自立する</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や責任ある消費の重要性について理解を深めているとともに、生活情報の収集・整理が適切にできる。 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう、消費者問題や消費者の自立と支援などについて理解しているとともに、契約の重要性や消費者保護の仕組みについて理解を深めること。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう、責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために行動する。 		<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や責任ある消費の重要性について理解を深めているとともに、生活情報の収集・整理が適切にできる。 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう、消費者問題や消費者の自立と支援などについて理解しているとともに、契約の重要性や消費者保護の仕組みについて理解を深めている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動できるよう、責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	14
	<p>B 衣生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人との関わりについて理解を深めること。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、身体特性と被服の機能及び着装について理解するとともに、健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理ができること。 ・被服材料、被服構成、被服製作、被服衛生及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付けること。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について考察し、工夫すること。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人との関わりについて理解を深めている。 ・ライフステージの特徴や課題に着目し、身体特性と被服の機能及び着装について理解しているとともに、健康と安全、環境に配慮した自己と家族の衣生活の計画・管理に必要な情報の収集・整理ができる。 ・被服材料、被服構成、被服製作、被服衛生及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身に付けている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	

3 学 期	<p>B 社会とかかわる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的制度、社会福祉の基本理念、ともに支えあつた生きる社会の考え方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・社会の一員として具体的に何ができるかについて考えを深める。バリアフリーやユニバーサル・デザインなどの観点から工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地域で実際に行われている取り組みなどの具体的な事例を調査し、実際に地域の活動に参加することができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会的制度、社会福祉の基本理念、ともに支えあつた生きる社会の考え方についてわかる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・社会の一員として具体的に何ができるかについて考えることができた。バリアフリーやユニバーサル・デザインなどの観点から工夫することができ、実用的なデザインを表現することができた。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地域で実際に行われている取り組みなどの具体的な活動内容や意義について理解を深めている。できることから行動している。 	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	<p>A 消費行動を考える</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解するとともに、自立した生活を営むために、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めること。 ・生活の営みに必要な金銭、生活時間などの生活資源について理解し、情報の収集・整理が適切にできること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察するとともに、生活資源を活用して生活設計を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家計の構造について理解しているとともに生活における経済と社会との関わりについて理解を深めている。 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画、リスク管理の考え方について理解を深め、情報の収集・整理が適切にできる。 【思考・判断・表現】 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージごとの課題や社会保障制度などと関連付けて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	8
<p>B 高齢者とかかわる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解を深め、高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技能を身に付けること。 ・高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題及び高齢者福祉について理解を深めること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察し、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方を工夫すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者との関わりと福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導事項 ・教材 車いす 高齢者体験キッド ・一人1台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解を深め、高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技能を身に付けている。 ・高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題及び高齢者福祉について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・高齢者の自立生活を支えるために、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者との関わりと福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	8	
学年末考査			○	○		1	